

間もなく1学期終了 ～ご協力に感謝～

早いもので、間もなく夏休みを迎えます。4月から学校運営，そして教育活動へのご協力に感謝申し上げます。“馬籠小学校最後の年”ということで，閉校に伴う事業や新しい行事等が入ってきています。今後とも保護者の皆様のご協力をお願いします。

○通信票をファイル形式に

通信票につきまして，見本の回覧やアンケートへのご協力ありがとうございました。多くの保護者の皆様から，ファイル形式への変更について，「特に問題ない」との回答を頂きました。

したがって，今年度の通信票は，市内でも多くの学校で採用している，ファイル形式のものにさせていただきます。



○授業参観，多数ご参加頂きました

4日（月）の授業参観には平日にも関わらず，多くの保護者の皆様にご参観頂きました。また，その後のスマホ・ケータイ安全教室，学級懇談会へもご参加を頂きましたこと，感謝を申し上げます。

さて，今年度本校は完全複式学級です。4月にお話したように，指導体制を整えて，中学年以上は単一学級の授業が増えるようにしています。そして，先生方も工夫を凝らし，授業に取り組んでおります。その指導の一端を見て頂くことができました。

いよいよ一学期が終わりますが，学び残しがないように，そして一人一人に力が付くよう取り組んで参りたいと思います。



第1回 閉校記念事業実行委員会開催

4日（月）に地域の代表の皆様を参与として迎え，PTAによる第1回閉校記念事業実行委員会が開催されました。PTAから記念事業について提案があり，参与の皆様からご意見を頂いた結果，「閉校記念誌」の作成，閉校式の式典後に行う「思い出を語る会」のほか，「記念碑」の建立をするということで確認がなされました。今後は，実行委員会の中の「式典部」，「記念誌部」毎に計画を立て，実行委員会において共通理解を図り，参与の皆様のご意見を頂いて進めることとなります。

時間が限られている中ですが，本校PTAの団結力が試されます。会長（実行委員長）さんを中心に，みんなでがんばりましょう。

校内研究の取組

「読む力」をはぐくむ

「読む力」の不足は、本校の子供達の課題です。

ここで言う「読む力」とは、「文章を読んで、内容を読み取る力」ということです。したがって、「読む力」が不足しているということは、自分で教科書を読んで学習することが、難しいということになります。



今年度、本校では「読む力」の育成を校内研究のテーマに掲げて取り組んでいます。

6月28日には、授業研究を基にして、子供達の「読む力」をどのように付けていったら良いかということ先生方で話し合いを行いました。

夏休みには、外部から講師の先生に来て頂き、研修会を開催する予定です。

ご家庭での音読、家族での会話を・・・

まずは、教科書を「読む（音読）」できることが大切です。まずは、スムーズに読めないと内容を読み取る事はできません。そのためにも、ご家庭での本読みの練習をお願いします。また、スムーズに読むためには言葉を知っていなければなりません。言葉は、家庭での会話によって豊かになります。また、読書は新しい言葉や豊かな表現に出会う機会でもあります。

そして様々な体験を

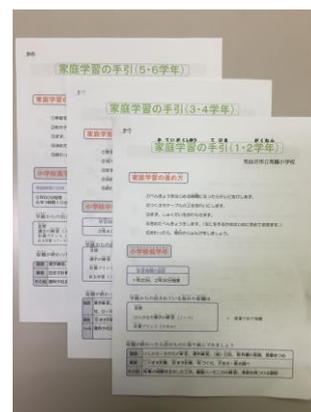
内容を読み取るためには、言葉と言葉を結び付けて、内容を深く理解することができなくてはなりません。そのためにも、家庭ではお手伝いをさせることや、身近な自然に目を向けさせる等をお願いします。また、学校外の体験活動等積極的に参加をさせることも有効だと思います。



家庭学習の手引きを配布しました

たいへん遅れてしまいましたが、今年度の「家庭学習の手引き」を配布しました。ご家庭と協力して、子供達に好ましい学習習慣を身に付けさせたいと考え、表紙には、「目安となる学習時間」、「学校で必ず出している宿題」を明示しました。帰ったら、すぐに宿題に取り組むことを徹底したいと思っておりますので、宿題のご確認をしていただけると助かります。

また、2ページ目の「保護者の皆さんへ」には学習や家庭での生活においてご協力を頂きたいこと等を記載しています。こちら目を通していただければと思います。



授業の様子から・・・

高学年の菊地教諭は、授業の視覚化ということでICT等を活用した指導を取り入れています。

本県での教科におけるICT活用推進は「MIYAGI Style」と言います。

